

■米国：大型ハリケーン「ドリアン」、北米南東部沿岸で猛威

カリブ海で発生した大型ハリケーン「ドリアン」は2019年9月2日、バハマを縦断し、家屋の倒壊や死傷者を出すなど多大な被害をもたらした。バハマの島嶼の多くで停電が発生しているが、「ドリアン」の進行速度が遅いため、復旧は難航している。バハマを通過した後「カテゴリー4」に格下げされたものの依然として勢力は強く、現地の政府や電力会社は警戒感を高めている。米国立ハリケーンセンター（NHC）は、「ドリアン」は北米の南東部沿岸を北上し、ジョージア、サウスカロライナ、ノースカロライナ州に到達する可能性が高いと発表しており、被害が予想される地域の電力会社は顧客へ対して、「ドリアン」襲来へ備えることをホームページ上で呼びかけている。